

ふれあい通信 いづみ

平成24年6月15日発行

14号

発行
社会福祉法人 いづみ会
秋田市泉菅野二丁目17番11号
TEL. 018-896-5880



千秋公園の
つつじ見ドライブ



井川町 日本国花苑の桜の下で



桜の下でよ~いドン!



通所開始式 新しい仲間が増えました！



入社式



住むところ愛して
絆づくりを

秋田市泉学区町内会連合会
会長 原 田 健 司

これらの項目から今後の町内会活動の地域課題を考えますと「迫り来る少子高齢化社会に対応した絆づくり」にまとめることができるかと思います。町内の多くの皆さんは、「泉学区に住む価値を見出して」住居を構えており、誰しも住むところには愛着を持つております。この愛着心を活かすことが「絆づくり」の鍵を握っているものと思います。会長として町内会これまでの実績や誇り、魅力を最大限に活かし、泉学区の絆をより強くすることが責務と考え取り組んでまいります。

この3月、地域づくりを進める立場から町内会長を対象に町内会活動の現状や課題についてアンケート調査をお願いしました。回答の中から町内会活動に関する「重要だと思う活動」と「今後、積極的に取り組む必要がある活動」の2つの回答を選び、これから町内会など地域活動のあり方を考えてみました。

回答数の多い5項目をあげますと「住民同士の交流」が一番多く、次いで「懇親会」「独居老人への声かけ」「回覧板等の情報伝達」「高齢者福祉」の順となっています。

この3月、地域づくりを進め

る立場から町内会長を対象に町内会活動の現状や課題についてアンケート調査をお願いしました。回答の中から町内会活動に関する「重要だと思う活動」と「今後、積極的に取り組む必要がある活動」の2つの回答を選び、これから町内会など地域活動のあり方を考えてみました。

回答数の多い5項目をあげますと「住民同士の交流」が一番多く、次いで「懇親会」「独居老人への声かけ」「回覧板等の情報伝達」「高齢者福祉」の順となっています。

「お茶会」で 楽しいひととき

ケアハウス スプリングヒル

どんな作品に
しようかしら。
ふれあいまつりが
楽しみね。



ケアハウスでは、毎月第4木曜日に「お茶会」を行っています。当初は、喫茶風にコーヒー・紅茶・緑茶・昆布茶等を注文に応じて提供し、入居者同士や職員との交流の場として行っていました。回数を重ねるうちに、作品作りを取り組むようになりました。巾着袋、お薬手帳カバーの小物類や日用品等たくさんの作品を作成しました。

今後は、「地域ふれあいまつり」に出展する事を目標に作品作りに励んでいきたいと思っていました。また、物作りだけではなく、季節に合った懐かしい歌をみんなで楽しむ会も検討中です。これからも、入居者の皆様が安心して生き生きと生活できる安心して生き生きと生活できるように、楽しい行事を企画していきます。

桜で笑顔になられました

ウェルビューアイズミ 障害福祉サービスセンター

5月1日、就労移行支援事業の皆さんで秋田県立中央公園へ行き、観桜会を開いてきました。この行事では、企画の話し合い、好みの弁当注文、スーパーでのジュースや菓子類の購入、公園での過ごし方など、できるだけ本人達の自己選択・自己決定ができるよう配慮しました。自分で選んで決めた内容で、皆さん大いに楽しんでいたようです。当センターには、他にも、就労継続支援B型事業、自立訓練事業、生活介護事業があります。



天気が良くて
気持ちいい～♪

書道サークル

特別養護老人ホーム リンデンバウムいづみ

特養では毎月、民生委員高齢者部会の皆様にボランティア活動を行っていただいております。主な活動内容は、車椅子掃除や衣類の縫い物、サークル活動などで、職員はもちろん皆様にも大変喜ばれています。

今年の1月には、前回好評を得て二度目の開催となつた書道サークルが行われました。久しぶりに筆を手にし、目を輝かせて何を書こうかと悩んだり、先

放射能検査を行いました

ウェルビューアイズミこども園

秋田市民間保育所協議会で、『放射能簡易測定機』を購入しました。秋田市にある41の民間保育園が、今年の4月から順番に測定を行っています。



お手本どおりに
書けるかしら。

今年も茶道や歌声サークルの活動を行つていただけます。これらの活動を通し、利用者様の日常生活をより有意義なものとなるよう願っております。

本園では、4月9～13日にわたり真剣に取り組んでみたり

水や園庭の土壤・砂場・施設の周りの側溝、近隣の公園の砂場などを測定しましたが、すべて安全な数値を保つておりました。

また食品に関しては、秋田県教育委員会による給食用食材の放射性物質検査「安全・安心のための学校教育環境整備事業」において行っています。

第1回目は、4月26日でした。県生活センターへ行き、本園で使用している神奈川産のキヤベツを検査しました。その日は、他に3園の保育園も検査を行いましたが、全て不検出で安全でした。

今後も放射能検査を、実施していきます。



測定中



季節のドライブの始まりとして、秋田市の桜のスポットを開花と一緒に巡つてきました。いち早く色づきはじめた寺町の桜、川尻は、水道局がきれいでした。また、泉小学校近くのしだれ桜は色が濃く、まるで角館の武家屋敷を思わせるほどでした。桜町公園では、若々しい幹の満開の桜がお出迎え。外旭川の市営住宅付近や、新屋の帯状公園では、見渡す限りの桜のトンネルに「うわあ、キレイ！」と黄色い歓声が。百石橋は川を挟んでそびえる桜に、通行者の皆さんも釘づけでした。最終日は、足を延ばして大潟村へ。初めての方も多く、桜と菜の花と聞いてバスの中は大興奮でした。今回お花見は天候に恵まれ、まさにドライブ日和の一週間でした。毎日、景色に見入っていました。今回のライバルは天候に恵まれ、まさにドライブとなりました。

帰りの車中では、「生まれて初めてこんな桜見た」などの声が聞かれ、私たち職員も、とても嬉しかった大成功のお花見ドライブとなりました。

「やっぱり花見は最高だねえ」

ウエルビューアイズミ老人デイサービスセンター

季節のドライブの始まりとして、秋田市の桜のスポットを開花と一緒に巡つてきました。

いち早く色づきはじめた寺町の

桜、川尻は、水道局がきれいでした。また、泉小学校近くのしだれ

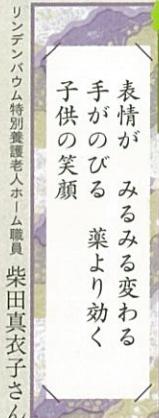
特集 短歌 「いづみ会四季のうた」 受賞作品

「いづみ会四季のうた」

受賞作品

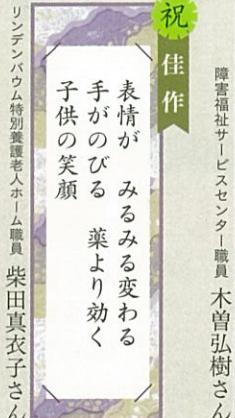


優秀賞表彰式

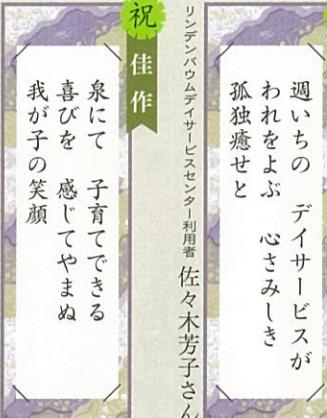


祝
佳作

表情が
手がのびる
子供の笑顔
見る変わる
みるみる
喜びを感じ
我が子の笑顔

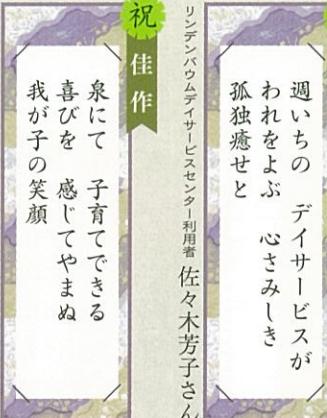


障害福祉サービスセンター職員 木曾弘樹さん

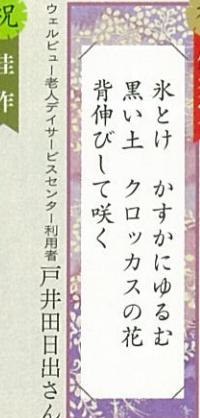


祝
佳作

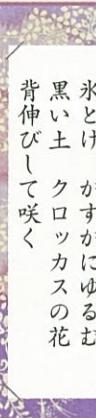
泉にて
喜びを感じ
我が子の笑顔
子育てできる
みるみる変わる
菜より効く



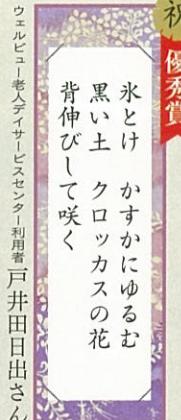
リンデンバウム特別養護老人ホーム職員 佐々木芳子さん



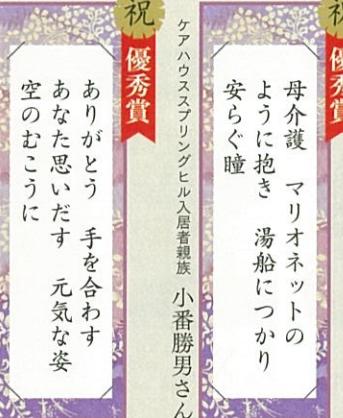
祝
優秀賞



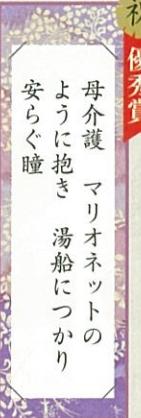
祝
優秀賞



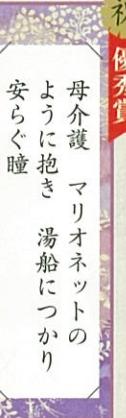
祝
優秀賞



祝
優秀賞



祝
優秀賞

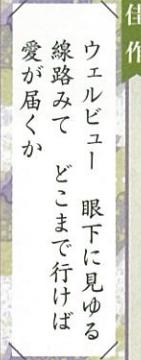


祝
優秀賞

平成24年いづみ会四季のうた（春・夏）優秀作品

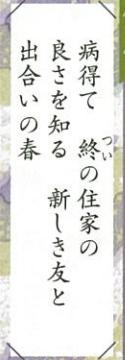
祝
佳作

ウエルビュー
眼下に見ゆる
線路みて
どこまで行けば
愛が届くか



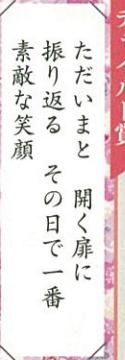
ウエルビュー生活支援ハウス入居者 大島キミさん

病得て
終の住家の
良さを知る
新しき友と
出会いの春



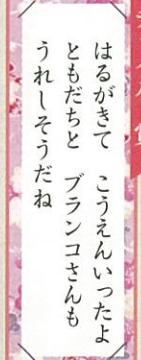
ウエルビューセンター利用者 大島キミさん

はるがきて
こうえんいつたよ
ともだちと
ブランコさんも
うれしそうだね
素敵な笑顔



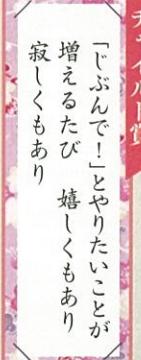
ことども園職員 大繩 楓さん

ただいま
開く扉に
振り返る
その日で一番
素敵な笑顔



ことども園児 ひらのうちまやさん

「じぶんで！」とやりたいことが
増えるたび 嬉しくもあり
寂しくもあり



明和会院内こども園職員 木村 望さん

孫ほどのやさしき介護に
寄り添われ 眺む
新緑の里

選
者
詠

ウエルビューセンター利用者 加藤勝子さん

地域とともに力を
合わせ、地域福祉に貢献できる
施設をめざします。

小野
晋作
氏



今年の4月からいづみ会に赴いたしました。まだまだ不慣れで職員のパワーと明るさに助けられて仕事をする毎日です。

いづみ会とは、リンデンバウムの完成時に施設を見学させてもらつたり、学生の実習施設としてお世話になるなど御縁がありました。

改めて管理者として感じる事はこの泉地区に根差した福祉施設としての歩みを職員が大事にしてきた歴史があること。そしてめまぐるしく変化する福祉へのニーズに専門職としていかに応えるか、日々奮闘している職員の真摯な姿です。それでも、私達の仕事が良いかどうかは利用者さんが答えを出してくれるでしょう。皆さんから「OK」サインを戴けるように、職員共々頑張りたいと思います。



リンデンバウムいづみ 新スタッフ



事務室
齊藤 恵美



ホームヘルパー
ステーション
保坂 安子



デイサービス
センター
菊池 千秋



ケアハウス
スプリングヒル
高階 倫子



特別養護老人ホーム
リンデンバウムいづみ

副施設長
辻 宏子



ウェルビューいづみ 新スタッフ



事務室
樋渡 美緒



生活支援ハウス
西田 昌枝



こども園

(上左より) 佐々木まさ子、佐々木千聰、石井寿実子
(下左より) 青木優、大繩楓、山本晃子



明和会院内こども園 (左より) 富樫佳子、佐藤尚子

冬の寒さから解放され、今年も満開の桜や鮮やかな黄色の菜の花を目にしました。昨今は、暴走車両、高速バス事故で多くの人命が奪われています。一瞬のことですが、眠気や体調不良が引き金となつてさせられる瞬間があります。私も運転しているとハッとしていると聞きます。自分でひとり一人が交通ルールとマナーを守り、明るく安全な地域づくりに協力したいと思います。

斎藤
誠

今年も満開の桜や鮮やかな黄色の菜の花を目にしました。昨今は、暴走車両、高速バス事故で多くの人命が奪われています。一瞬のことですが、眠気や体調不良が引き金となつてさせられる瞬間があります。私も運転しているとハッとしていると聞きます。自分でひとり一人が交通ルールとマナーを守り、明るく安全な地域づくりに協力したいと思います。

編集後記

いづみ竿燈会 小若の活動

地域活性化事業を活かした事業はじまる!!

泉学区創立30周年の年に町内会の皆様から小若竿燈を立ち上げていただき、地域や保護者の理解も得られるようになりました。250年の昔から受け継がれてきた伝統の竿燈を「ふるさと泉」で世代を超えた交流の場に育てたいと取り組んでいます。昨年から文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」に児童・生徒44名が参加し実施しています。

